

工事概要		
北海道開拓の村内の売店に対する増築工事。ワークショップや改修工事の見学など多用途に対応する下屋を増築するとともに既存棟の改修を行う。		
A	下屋増築工事	既存棟前面に32㎡程度の下屋を増築する。
B	既存棟改修工事	既存棟外部の不要設備を撤去、移設したうえで劣化部分を修繕する。 既存棟内部の間仕切り壁を撤去したうえで天井、壁、床仕上げを撤去新設する。 新施設の用途に合わせて既存電気、機械設備を撤去再整理を行う。
C	外構改修工事	既存棟全面の舗装を撤去し路盤を再転圧したうえで、勾配を調整し再舗装する。
特記事項		
建築意匠		北海道開拓の村内で行う増築工事であることを鑑み周囲の歴史的建造物に十分配慮した建築意匠であること。 建物の形状や使用材及び色彩については監督員と協議を行い承認を得ること。
木工事	木材	図中に特記なき場合は道産エゾ・トドマツの小節仕上材を用いる。材寸等の理由により他材への変更が生じる場合は監督員と協議する。
金属工事	金属板葺き 板金加工	板金：ガルバリウム鋼板t=0.6を示す。 各所施工図を作成し監督員と協議し詳細決定すること。特にハゼの折返しは雨水の毛細管現象を防ぐため十分に注意を払うこと。